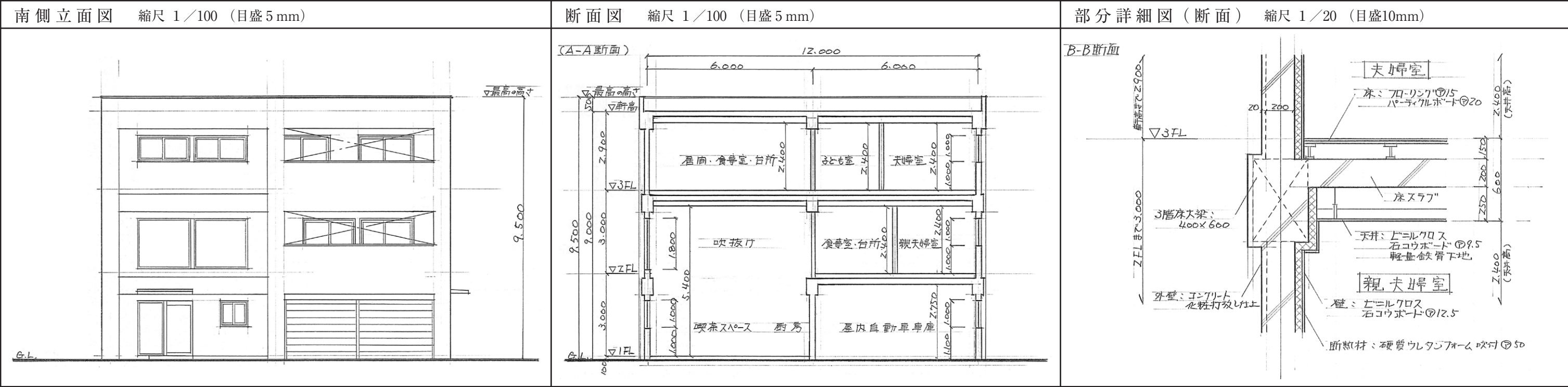
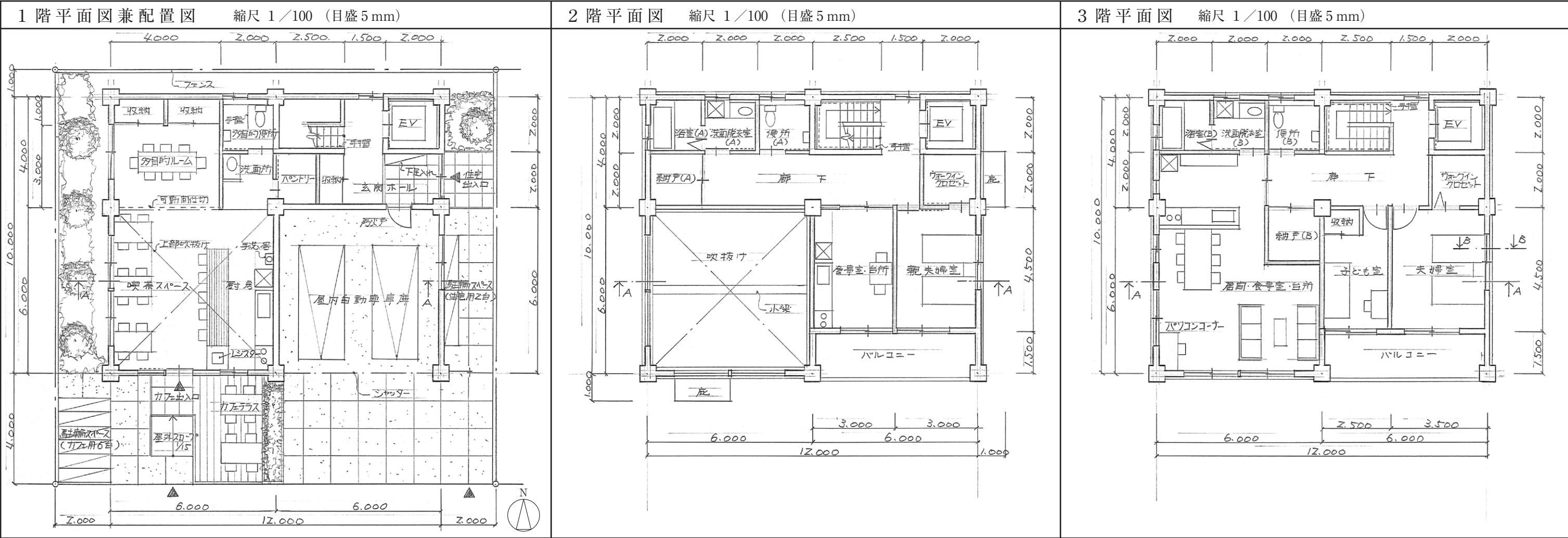




計画の要点等	①道路から建築物へのアプローチ・ゾーニングについて、工夫した点 敷地の中央より西側をカフェのゾーン、東側を住宅のゾーンとし、用途に応じて明快なゾーニングとした。アプローチについても、カフェの客用と住宅用で、それぞれ距離感を醸成して明快に分離した。	主要構造部材表	部 位	断面寸法又は厚さ(mm)	面積表	敷地面積		240.00 m ²
	②カフェ部分について、工夫した点 喫茶スペースの天井の最高高さを5mを確保するために、上部を吹抜けとして高さを確保し、上部に窓を大きく設けて明るく開放的な空間とした。吹抜けには、小梁を中央に1本入れ、構造にも配慮した。		主要な1階の柱	600 mm × 600 mm		建築面積	(計算式) 12.00 × 10.00 120.00 m ²	
	③住宅部分の計画について、工夫した点 屋内自動車庫は、要求の大きさを確保するため、6m×6mの空間で計画した。2階及び3階の居室は全て両面採光、日当たりの良い快適な空間とした。水回りも上階でとるため、排水設備の計画にも配慮した。		主要な2階の大梁	幅 400 mm × せい 600 mm		床面積	1 階	(計算式) 12.00×10.00 - (2.00×2.00) ^{EVシャフト} 116.00 m ²
			主要な3階の大梁	幅 400 mm × せい 600 mm			2 階	(計算式) 12.00×10.00 - (6.00×6.00 + 2.00×2.00) ^{吹抜けEVシャフト} + 6.00×1.50 71.00 m ²
			主要な外壁	200 mm			3 階	(計算式) 12.00×10.00 - (2.00×2.00 + 6.00×1.50) ^{EVシャフトバルコニー} 107.00 m ²
			主要な2階床スラブ	200 mm		延べ面積	294.00 m ²	
			主要な3階床スラブ	200 mm				